データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
026	00893	受付番号	基礎年金番号通知書再交付情報		○	9	10			任意	届出の受付番号		○
026	00894	基礎年金番号通知書再交付申請年月日	基礎年金番号通知書再交付情報			DATE	10			必須	基礎年金番号通知書再交付の申請年月日		◎
026	00895	基礎年金番号通知書再交付申請理由	基礎年金番号通知書再交付情報			X	2	017		必須	基礎年金番号通知書再交付申請の理由		◎
026	00896	削除フラグ	基礎年金番号通知書再交付情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
026	00897	操作者ID	基礎年金番号通知書再交付情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
026	00898	操作年月日	基礎年金番号通知書再交付情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
026	00899	操作時刻	基礎年金番号通知書再交付情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
026	00900	市区町村コード	住登外者情報	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）		○
026	00901	宛名番号	住登外者情報	○	○	X	15			必須	自治体内において、個人を一意に識別する番号		○
026	00902	履歴番号	住登外者情報	○		9	3			必須	・複数履歴がある場合は1から付番し値が小さいほうが古い情報を設定 ・無い場合は、1固定		○
026	00903	最新フラグ	住登外者情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		○
026	00904	住民種別	住登外者情報			X	1	001-004		任意	人の種別（「日本人住民」、「外国人住民」、「住登外個人（日本人）」、「住登外個人（外国人）」または「法人」など）を表す区分を設定）		○
026	00905	個人番号	住登外者情報			X	12			任意	番号制度で個人を管理する番号を設定	システム障害等により個人番号が生成されていない場合又は既に除票となっており、未付番の場合を除き、出力すること	○
026	00906	異動年月日_処理日_日付	住登外者情報			DATE	10			必須	年（西暦年）＋月（右詰め残り前"0"）＋日（右詰め残り前"0"）を設定	不詳日を許容する(異動事由が出生、死亡若しくは失踪の場合又は住民となった日、住所を定めた日若しくは外国人住民となった日に係る事由の場合に限る。不詳の場合は、別表第１付表第３に規定するとおり出力すること。)	○
026	00907	異動年月日_処理日_処理時刻	住登外者情報			TIME	8			必須	異動年月日にかかる処理時刻を設定		○
026	00908	氏名	住登外者情報			N	100			任意	住登外が日本人の場合の氏名	・日本人住登外者の場合は、氏と名の間に全角の空白を一文字入れる ・漢字氏名がある外国人住登外者の場合は、ローマ字氏名＋漢字氏名の形で記載し、間に全角の空白を一文字入れる ・外国人住登外者の場合は、氏名を構成する要素（氏と名、名（ファーストネーム）と中間名（ミドルネーム）と氏（ラストネーム）など）の間に全角の空白を一文字入れる ・氏名未定でない場合は出力すること	○
026	00909	氏_日本人	住登外者情報			N	50			任意	住登外が日本人の場合の氏	日本人住登外者の場合は出力すること	○
026	00910	名_日本人	住登外者情報			N	50			任意	住登外が日本人の場合の名	日本人住登外者の場合かつ氏名未定ではない場合は、出力すること	○